

「働き方改革」のための支援策があります

1. 働き方改革に関する相談

(1) 働き方改革推進支援センター 0120-750-573

個別企業における働き方改革の具体的な進め方について専門の社会保険労務士が無料でご相談に応じています
(労働基準法改正への対応方法、労働時間削減、賃金制度見直し、生産性向上、人材確保、従業員の能力開発、非正規労働者の処遇、テレワーク、働き方改革の取り組みにおける助成金の活用方法など)

<http://miyagi-hatarakikata.com/>

(2) 労働時間相談・支援コーナー

労働基準監督署内の労働時間相談・支援コーナーでは、時間外・休日労働協定（36協定）、変形労働時間制、長時間労働の削減やそのために活用できる助成金などについて無料でご相談に応じています

<https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/content/contents/000232837.pdf>

2. 取り組み企業の認定・表彰

(1) えるぼし（女性活躍推進企業の認定）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>

(2) くるみん（子育て支援企業の認定）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/index.html

(3) ユースエール（若者を積極的に採用・育成する雇用管理の優良な企業の認定）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000100266.html>

(4) 働きやすく生産性の高い企業・職場表彰（働きやすさと生産性向上を両立させた企業の表彰）

<http://koyoukanri.mhlw.go.jp/award/index.html>

(5) 安全衛生優良企業（労働災害防止や健康確保が高水準の企業の認定）

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/shindan/shindan_index.html

3. 働き方改革の取り組みのノウハウや好事例の提供

(1) 働き方改革の好事例企業

働き方改革を進めるためには、改革に成功している先進企業の事例が参考になります

<https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/1/101/10120.html>

働き方改革の好事例 宮城労働局

検索

(2) 生産性向上の好事例企業

働き方改革の最重要課題である「長時間労働是正」を成功させるためには、「生産性向上」を図ることが重要です。

そのためには生産性の向上に成功した好事例が参考になります。

<https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/1/101/10141.html>

生産性向上の好事例 宮城労働局

検索

(3) 働き方・休み方改善ポータルサイト

<http://work-holiday.mhlw.go.jp/>

(7) 働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト

<http://koyoukanri.mhlw.go.jp/>

(4) 女性の活躍・両立支援総合サイト

<http://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/>

(8) 事業者のための労務管理・安全衛生管理診断サイト

<http://www.startup-roudou.mhlw.go.jp/>

(5) 無期転換ポータルサイト

<http://muki.mhlw.go.jp/>

● 人材確保に「効く」事例集

必要な人材が確保できないために、現在の社員の残業が多くなり「長時間労働の是正」が進まない場合があります。また「生産性の向上」を図るためには、従業員の職場定着と育成が重要です。このため、「人材確保」に成功した好事例が参考になります。

<http://koyoukanri.mhlw.go.jp/result/data/example.pdf>

(6) 多様な人材活用で輝く企業応援サイト

<http://tayou-jinkatsu.mhlw.go.jp/>

3. 助成金の支給 *要件等は随時見直しがありますので担当までお問い合わせ下さい

- (1) 時間外労働等改善助成金 (中小企業の労働時間短縮に向けた取り組みに助成)
 - ・時間外労働上限設定コースの場合、時間外労働の上限を月45時間、年360時間以下に設定を行う中小企業事業主に対し、実績に基づき対象経費の4/5を助成(上限あり)
 - ・勤務間インターバル導入コースの場合、労働時間等の設定の改善を図った上で9時間以上の勤務間インターバル設定で40~50万円
- (2) キャリアアップ助成金 (非正規雇用労働者の無期・正規雇用への転換や賃金アップなどに助成)*
 - ・正社員化コースの場合、無期・正規へ転換した労働者1人あたり28.5万円~72万円
 - ・賃金規定等改定コースの場合、非正規雇用労働者の賃金を2%以上アップで最高360万円
- (3) 両立支援等助成金 (仕事と家庭の両立の取り組みに助成)*
 - ・女性活躍加速化コースの場合、取組目標達成で28.5万円or36万円、数値目標達成で28.5万円~60万円
- (4) 障害者雇用安定助成金 (障害者や治療を要する労働者の就労環境整備に助成)
 - ・障害や傷病治療と仕事の両立支援コースの場合、治療のための配慮を行う制度整備及び専門人材の配置・活用で40万円~50万円
- (5) 業務改善助成金 (生産性向上による賃上げに助成)*
 - ・生産性向上に資する設備の導入等の上で、事業場内の最低賃金をあげた場合、設備導入経費の75%or90%助成
- (6) 人材確保等支援助成金 (設備投資により生産性向上を図り雇用管理を改善した事業主に助成)*
 - ・①雇用管理制度を導入し目標の達成で57万円or72万円、②人事評価制度を整備し賃金アップで50万円or80万円、③設備投資で生産性向上、賃金アップで50万円~200万円
- (7) 人材開発支援助成金 (企業内での人材育成に助成)*
 - ・特定訓練コース・一般訓練コース・特別育成訓練コースの場合、訓練1人1時間あたり380円~960円(さらに経費助成の制度も)

※の助成金は企業が生産性の向上を図った場合に助成額が優遇されます。

助成金には支給要件があります。またそのほかにも各種助成金があります。詳細は厚生労働省ホームページで！
お問い合わせ・支給申請は宮城労働局へ

((1)(3)(5) : 022-299-8844、(2)(7) : 022-205-9855、(4)(6) : 022-299-8062)

雇用関係助成金

検索